

令和7年度青森市スポーツ賞 事務処理の手引き

経済部地域スポーツ課

< 目 次 >

I	表彰制度について	1
1	表彰制度の概要	
2	表彰者の範囲	
3	表彰の基準	
4	表彰の時期	
5	表彰の方法	
6	表彰の公表	
II	表彰の基準	2
1	「スポーツ賞」の表彰に係る基準	
	（1）表彰の種類	
	（2）表彰の基準	
2	表彰の制限事項	
III	推薦の方法	4
1	推薦の方法	
2	団体受賞の取扱いについて	
3	提出書類	
4	その他	
IV	推薦書類の作成要領及び様式	5
1	一般注意事項	
2	推薦にかかるスケジュール	
3	推薦関係様式	
V	関係規定類	12

I 表彰制度について

1 表彰制度の概要

青森市スポーツ賞は、スポーツ大会において優秀な成績を収めたもの及びその指導者に対して、青森市スポーツ賞表彰規則（平成30年青森市規則第19号）に基づき行う表彰です。

2 表彰者の範囲

スポーツ賞、スポーツ奨励賞の表彰者の範囲は、大会等の出場時及び推薦基準日において、次のいずれかに該当するものを対象とする。ただし、市外にあっては本市に密接に関係がある者又は団体で、活躍が顕著な者については、これを対象とすることができる。

<表彰者の範囲>

- 一 市内に住所を有する者
 - 二 市内の学校（学校教育法第1条に規定する学校をいう。以下同じ。）に在籍している者
 - 三 市内に活動の本拠を有する団体
- ※「本市に密接に関係がある者」とは
- 一 現在市内に本籍がある者
 - 二 過去において市内に本籍又は住所があった者
 - 三 その他、本市に密接な関係がある者で、市が特に必要と認めた者

スポーツ指導者賞の表彰者の範囲は、大会等の出場時及び推薦基準日において、市内に住所を有する者とする。ただし、同一のスポーツ選手又は団体について指導者が複数いる場合は、指導者のうち原則1人とする。

3 表彰の基準

青森市スポーツ賞表彰規則第4条の規定による。

4 表彰の時期

表彰は、市が必要と認めるときに行う。

5 表彰の方法

表彰は、表彰状又は記念品（以下「表彰状等」という。）を授与して行う。また、故人に対する追賞は、表彰状等をその遺族に授与して行う。（表彰の期日は、被表彰者が死亡した日とする。）

6 表彰の公表

表彰を行ったときは、被表彰者の氏名又は団体の名称及び業績の概要を、「広報あおもり」及び本市のホームページに掲載する。ただし、被表彰者が当該掲載を望まない場合は、この限りでない。

Ⅱ 表彰の基準

1 「スポーツ賞」の表彰に係る基準

(1) 表彰の種類

表彰の種類は、スポーツ賞、スポーツ奨励賞及びスポーツ指導者賞とする。

(2) 表彰の基準

別表 スポーツ賞表彰の基準表による。

2 表彰の制限事項

表彰の基準を満たす者であっても、次のいずれかに該当するものは表彰しない。

<制限事項>

- 一 スポーツ賞受賞候補者のうち、当該表彰と同一の成績で市長から別の表彰を受けた者
- 二 刑事事件に関し、現に起訴されている者又は刑に処せられた者（刑が消滅した者を除く。）
- 三 当該年度に課税された市税を除き、市税の滞納がある者
- 四 社会的不道德のあるもの等住民感情にそぐわないと認められる者

別表 スポーツ賞表彰の基準表

表彰の種類 (規則第2条)	表 彰 基 準	
	取 扱 要 領	運 用 基 準
スポーツ賞	国際規模の大会において優秀な成績を収めたもの又はこれに準ずるもの	1 「国際規模の大会」とは、アジア競技大会、世界選手権大会等多数の国が参加する大会（以下「国際大会等」という。）、又は日本を含め、概ね3カ国以上の国が参加する大会をいう。 2 「優秀な成績を収めたもの」とは、国際大会等にあつては、全ての入賞者（団体を含む。以下同じ。）をいい、それ以外の大会等にあつては、3位以上の入賞者をいう。 3 「これに準ずるもの」とは、世界新記録、アジア新記録等を樹立したものをいう。
スポーツ 奨 励 賞	1 全国規模の大会において優勝、準優勝又は第三位の成績を収めたもの	1 「全国規模の大会」とは、国民体育大会、日本選手権大会、全国中学校体育大会、全国高等学校総合体育大会等の全国的な大会をいう。
	2 東北規模の大会において優勝の成績を収めたもの	1 「東北規模の大会」とは、東北総合体育大会、東北中学校体育大会、東北高等学校体育大会等をいい、北日本大会、東日本大会等を含むものとする。
	3 その他前2号に掲げるものと同等の成績を収めたと認められるもの	1 「その他前2号に掲げるものと同等の成績を収めたと認められるもの」とは、日本新記録、東北新記録等を樹立したものをいう。
スポーツ 指 導 者 賞	1 スポーツ賞の表彰基準に該当するものの指導者	
	2 スポーツ奨励賞の表彰基準に該当するもののうち、全国規模の大会において優勝の成績を収めたものの指導者	1 「全国規模の大会」とは、国民体育大会、日本選手権大会、全国中学校体育大会、全国高等学校総合体育大会等の全国的な大会をいう。

Ⅲ 推薦の方法

1 推薦の方法

表彰候補者の推薦については、関係各部及び各機関の長が必要書類をとりまとめ、市長が定める日までに市長に提出して行うものとする。

2 団体受賞の取扱いについて

大会等において、優秀な成績を収めたこと又は優れた評価を受けたことを理由に表彰する場合は、大会規定等により団体として受賞したものは団体を表彰候補者とし、個人として受賞したものは個人を表彰候補者とする。

選抜団体については、個人を表彰候補者とする。

3 提出書類

各賞の表彰候補者の推薦は、次表に掲げる書類によるものとする。

表彰の別	提出書類		備考
共通	推薦総括表（様式第5号）		推薦元で取りまとめ、 1部作成すること
	推薦書（様式第1号）		
スポーツ賞	事績調書（スポーツ賞・スポーツ奨励賞用）（様式第2号） その他業績を明らかとするための参考資料		
	個人	身上調書（個人用）（様式第3号）※	
スポーツ奨励賞	団体	調書（団体用）（様式第4号）※	
	事績調書（スポーツ指導者賞用）（様式第6号） その他業績を明らかとするための参考資料		
スポーツ指導者賞	身上調書（個人用）（様式第3号）		

※ 表彰候補者の別により、どちらか1様式のみ提出

4 その他

関係各部及び各機関の長は、提出した推薦書類の内容に、表彰候補者の死亡、賞罰、転居等により変更があると知ったときは、直ちに市長にその旨を報告するものとする。

IV 推薦書類の作成要領及び様式

1 一般注意事項

- (1) 推薦書類はいずれも A4 版で縦長に横書きとし、様式ごとに別紙とすることとする。
ただし、「推薦総括表(様式第 5 号)」については必要箇所が記入できる様式であれば、横長・横書きとしてもよいこととする。
- (2) 本籍及び氏名については、必ず戸籍に記載されている文字とし、氏名にはふりがなをつけることとする。
- (3) 所在地及び団体の名称については、定款に定められているとおりとし、団体の名称及び代表者氏名にはふりがなをつけることとする。
- (4) 年齢については、推薦基準日 11 月 1 日現在で計算することとする。
- (5) 推薦対象となる功績は、令和 6 年 11 月 1 日から令和 7 年 10 月 31 日までの期間とする。
ただし、令和 6 年度の功績により表彰を受けるべきものが、何らかの理由により、表彰を受けていない場合等は、これを対象とする。

2 推薦にかかるスケジュール（令和 7 年度）

内 容	期 日
推薦基準日	令和 7 年 11 月 1 日（土）
推 薦 × 切	令和 7 年 11 月 7 日（金）
審 査	令和 7 年 12 月上旬
表 彰 式	令和 8 年 2 月 6 日（金）

3 推薦関係様式

<様式一覧表>

スポーツ賞表彰
➤ 推薦書（様式第 1 号）
➤ 事績調書（スポーツ賞・スポーツ奨励賞用）（様式第 2 号）
➤ 身上調書（個人用）（様式第 3 号）
➤ 調書（団体用）（様式第 4 号）
➤ 推薦総括表（様式第 5 号）
➤ 事績調書（スポーツ指導者賞用）（様式第 6 号）

様式第1号 (第7条関係)

○○○第○○号

令和〇〇年〇〇月〇〇日

青森市長 様

推薦者職氏名

○○○部長 ○○○ ○○○

担当者氏名・連絡先

○○○ ○○○

017-700-0000

推 薦 書

住所（団体の場合は所在地）

青森県青森市大字〇〇字〇〇△△番地△
〇丁目〇番〇号

氏 名（団体の場合は名称及び代表者氏名）

(個人の場合) / (団体の場合)

青森 太郎 / ○○○協会
会長 青森 太郎

生 年 月 日（団体の場合は設立年月日）

平成〇〇年〇〇月〇〇日

※下線に該当する場合の記載例

青森市スポーツ賞表彰規則（抜粋）

第四条 スポーツ賞は、国際規模の大会において優秀な成績
を収めたもの又はこれに準ずるものに授与する。

2 スポーツ奨励賞は、次の各号のいずれかに該当するものに授与する。

一 全国規模の大会において優勝、準優勝又は第三位の成績を収めたもの

二 東北規模の大会において優勝の成績を収めたもの

三 その他前二号に掲げるものと同等の成績を収めたと認められるもの

3 スポーツ指導者賞は、次の各号のいずれかに該当するものに授与する。

一 第一項に該当するものの指導者

二 前項第一号に該当するもののうち、優勝の成績を収めたものの指導者

上記の者（団体）は、青森市スポーツ賞表彰規則第4条第2項第1号に該当すると認められるので、表彰されるよう推薦します。

様式第2号（第7条関係）

事 績 調 書（スポーツ賞・スポーツ奨励賞用）

住 所	(団体の場合は所在地) 青森県青森市大字〇〇字〇〇 / 〇丁目〇番〇号
氏 名	(団体の場合は名称及び代表者氏名) (個人の場合) / (団体の場合) 青森 太郎 / 〇〇〇協会 会長 青森 太郎
該 当 条 項	青森市スポーツ賞表彰規則第4条第1項第 号

事 績 内 容

1 開催年月日

令和〇年〇〇月〇〇日～〇〇日

2 大会名

第〇〇回 〇〇〇〇国際大会

3 種目・部門

〇〇の部

4 成績

銅賞 (第3位相当)

第何位相当の成績か、かっこ書きで
記載して下さい。

- ※ 複数の大会で該当がある場合でも、最も代表的な大会1件のみを記載すること。
 ※ 賞状のコピー等、正式な大会名と成績が確認できる資料を添付すること。

様式第3号（第7条関係）

身 上 調 書（ 個 人 用 ）

本 籍	青森県青森市大字〇〇字〇〇 / 〇丁目〇番〇号
現 住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 青森県青森市大字〇〇字〇〇 / 〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
ふりがな 氏 名	あおもり たろう 青 森 太 郎
生 年 月 日 ・ 年 齢	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 (〇〇 歳) 平成
職 業	〇〇〇協会 (学校名: 学年:) ※学生の場合は学校名と学年を記入
現在までに 受けた賞罰 の 事 項	平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇表彰 令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇功労賞

※ 本籍及び氏名については、必ず戸籍に記載されている文字とし、氏名にはふりがなをつけること。

※ 年齢については、推薦基準日11月1日現在における年齢を記載すること。

様式第4号（第7条関係）

調 書（ 団 体 用 ）

所 在 地	〒〇〇〇－〇〇〇〇 青森県青森市大字〇〇字〇〇 / 〇丁目〇番〇号 電話 〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇
ふ り が な 団 体 の 名 称	〇〇きょうかい 〇〇協会
ふ り が な 代 表 者 氏 名	会長 あおもり 青森 たろう 太郎
組 織 概 要	（設立目的や構成等） 〇〇することを目的に設立した団体で、主に〇〇を中心に 〇〇名で組織している。
組 織 の 沿 革	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 △△協会創立
賞 罰	平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇表彰 令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇表彰
活 動 内 容	〇〇協会は、〇〇の分野において、数多くのトップ選手を育成・輩出してきた団体であり、〇〇として、青森市のスポーツ振興に貢献している。 また、各種大会への参加や、毎年数多くの〇〇を実施するなど、〇〇分野の普及・発展に努めている。

※ 所在地及び団体の名称については定款に定められているとおりとし、団体の名称及び代表者氏名にはふりがなをつけること。

【記載例】

様式第5号（第7条関係）

推 薦 総 括 表

推薦者職氏名

〇〇〇〇部長 〇〇〇 〇〇

番 号	該 当 区 分	氏 名 (団体の場合は名称 及び代表者氏名)	住 所
	条 項		
1	第4条第1項	〇〇協会 会長 青森 太郎	青森県青森市大字〇〇字〇〇 〇番地〇〇

【記載例】

様式第 6 号（第 7 条関係）

事 績 調 書（スポーツ指導者賞用）

住 所	青森県青森市大字〇〇字〇〇 / 〇丁目〇番〇号
氏 名	青森 太郎
該 当 条 項	青森市スポーツ賞表彰規則第 4 条第 3 項第 1 号

事 績 内 容

- 被指導者氏名・団体の名称
〇〇小学校〇〇部
- 開催年月日
令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 大会名
第〇〇回 〇〇〇〇国際大会
- 種目・部門
〇〇〇種目
- 成績
銀賞（第 2 位相当）

第何位相当の成績か、かっこ書き
で記載して下さい。

上記の事績内容に相違ないことを証明します。

証明者 団体の名称 〇〇小学校

氏名 校長 〇〇 〇〇

表彰候補者との関係 所属団体の長

「表彰候補者との関係」欄に
は、指導者からみた証明者と
の関係を記載すること。

※押印不要

- ※ 表彰候補者以外の競技関係者が事績内容の証明者として記載すること。
 ※ 複数の大会で該当がある場合でも、最も代表的な大会 1 件のみを記載すること。
 ※ 賞状のコピー等、正式な大会名と成績が確認できる資料を添付すること。

≪証明者例≫学校部活動：学校長、競技団体又は個人教室等：団体の長（団体の長が表彰候補者の場合は、事務局長等の責任者）、その他事績内容に記載されている被指導者（ただし、義務教育終了前の者であればその保護者）※表彰候補者自身又は表彰候補者の親族等、事績内容における関係者以外の証明は認めません。

V 関係規定類

(ア) 青森市スポーツ賞表彰規則

(イ) 青森市スポーツ賞表彰事務処理要領